

平成 30 年度神戸ゆかりの美術館事業点検評価の外部評価

【総括】

令和元年度、小磯記念美術館協議会で実施した平成 30 年度の神戸ゆかりの美術館事業点検評価において、5 つの事業項目のうち、A 評価は 2 つ（資料、普及）、B 評価は 2 つ（連携、運営）となった。

自己点検評価では、事業項目 4 つのうち「資料」のみ A 評価とし、残りの 3 つは B 評価としたが、協議会では「鋼の錬金術師展」、「エヴァンゲリオン展」では市外からの新規来館者の獲得もできており、「普及」については、A 評価となった。

※評価は S・A・B・C・D の 5 評価

【外部評価委員からの総評】

神戸ゆかりの美術館については、洋画中心ではあるが、収集も順調に進めている。また、そのほかアニメなどの斬新な企画も進めて、美術館を開館してから最高の集客にもつながってきているということは、大いに評価できる。

今の時代、評価制度を避けて通るわけにはいかないところであるが、外に対してもアピールできるような評価制度になることを期待している。

外部点検評価総括表 （神戸ゆかりの美術館）

美術館の 事業方針	事業項目	外部点検評価		
		(小項目)	(判定概要)	
事業項目評価				
神戸ゆかり の美術館 条例第 3 条	資料	収集・保管	受け入れ 資料補修	A
		展示・調査研究	常設展	
	特別展（エヴァ展）		特別展（西田真人展）	
	研究活動			
	普及	広報・広聴	広報 アンケート	
事業		講演会		
連携	連携	学校 他館	B	
美術館の 事業方針	事業項目	外部点検評価		
事業項目評価				
館の運営に 関する管理 事項	運営	入館者数・収支	入館者 収支状況	B
		サービス、施設管理	施設	
			危機	